

2021年4月28日

新潟スワンエナジー株式会社

**新潟スワンエナジー 地域の再エネ電源を創出
～2つの再生可能エネルギー発電事業を開始～**

新潟スワンエナジー株式会社（社長：小林厚、本社：新潟県新潟市）※¹は、2020年11月に計画を発表した2つの再生可能エネルギー発電事業「自家消費型太陽光発電第三者保有モデル（以下、太陽光発電PPAモデル）」、「清掃工場の機器冷却水を活用した小水力発電」について事業を開始しました。

「太陽光発電PPAモデル」とは、第三者が需要家の敷地や屋根などを借用して太陽光発電システムを設置し、発電した電力を一定期間需要家に販売するモデルです。需要家は初期投資ゼロで太陽光発電の電力を使え、かつ電気代が削減できるほか、災害等による停電時の電源として活用できます。

新潟県内公共施設の第一号案件として新潟市中央卸売市場※²において2021年3月より事業を開始いたしました。年間発電量は30.7万キロワット時（CO₂削減効果：137t/毎年）を想定しています。

新潟スワンエナジーは今後、太陽光発電PPAモデルのサービスを他の市内公共施設や再生可能エネルギーの利用拡大を目指す企業に対し提案していきます。

「清掃工場の機器冷却水を活用した小水力発電」は、新潟スワンエナジーの主要調達電源である新潟市新田清掃センターにて事業を開始しました。※³

施設稼働中に高温になる焼却炉などの施設やタービン発電機を冷やすために循環する機器冷却水の落差を利用して発電するものです。2021年4月より発電を開始し、年間発電量は6.4万キロワット時（CO₂削減効果：30t/毎年）を想定しており、発電される電力は、市内公共施設に供給します。

今回の新たなエネルギーサービスは、未利用エネルギーを有効活用することにより再生可能エネルギー電源を創出したものです。新潟スワンエナジーは、地域に根差したエネルギー供給事業者を目指しています。今後も、積極的に地域の再生可能エネルギーを調達、創出することを通じて、地産電源比率の向上および地域の再生可能エネルギーの主力電源化を実現していきます。

※1 会社概要

- | | | |
|-----------|---|-----|
| (1) 名称 | 新潟スワンエナジー株式会社 | |
| (2) 所在地 | 新潟県新潟市中央区東大通1丁目2番23号 | |
| (3) 代表者 | 小林 厚 | |
| (4) 事業内容 | 再生可能エネルギーによる電力供給事業、
再生可能エネルギー・蓄電池等を活用したエネルギーサービス事業 | |
| (5) 資本金 | 5,000万円 | |
| (6) 設立年月日 | 2019年7月17日 | |
| (7) 出資者 | JFEエンジニアリング(株) | 85% |
| | 新潟市 | 10% |
| | (株)第四北越銀行 | 5% |

※2 太陽光発電システム PPA モデル事業

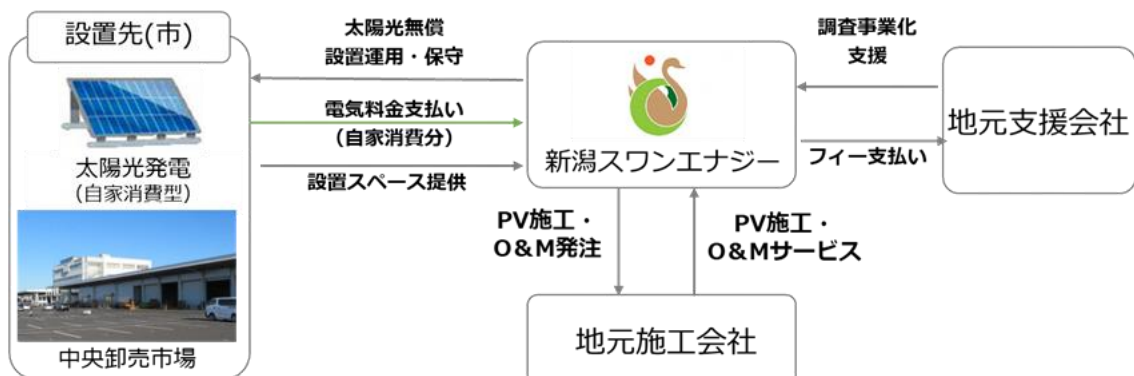
■太陽光発電設備の概要

- | | |
|--------------|-----------|
| (1) 設置場所 | 新潟市中央卸売市場 |
| (2) 発電容量(定格) | 247.5kW |
| (3) 発電事業開始 | 2021年3月 |



新潟市中央卸売市場 総合食品センター棟

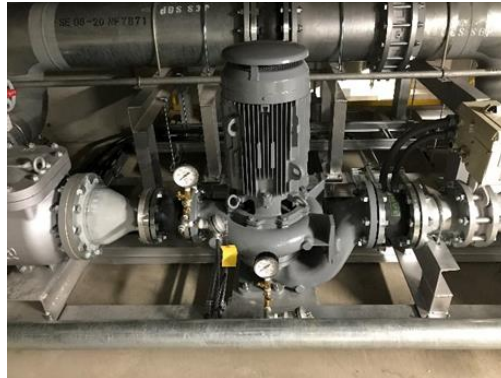
■事業スキーム



※3 機器冷却水利用型小水力発電事業

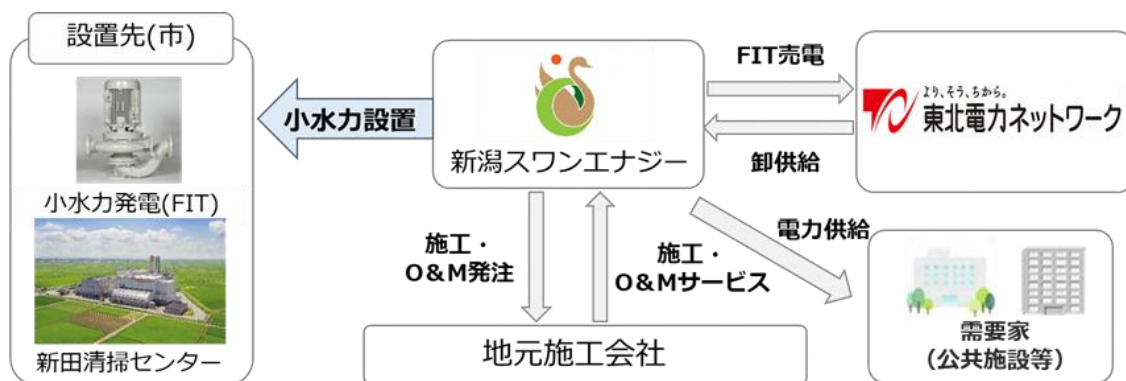
■小水力発電設備の概要

- (1) 設置場所 : 新潟市新田清掃センター
 (2) 発電容量(定格): 9kW
 (3) 発電事業開始 : 2021年4月

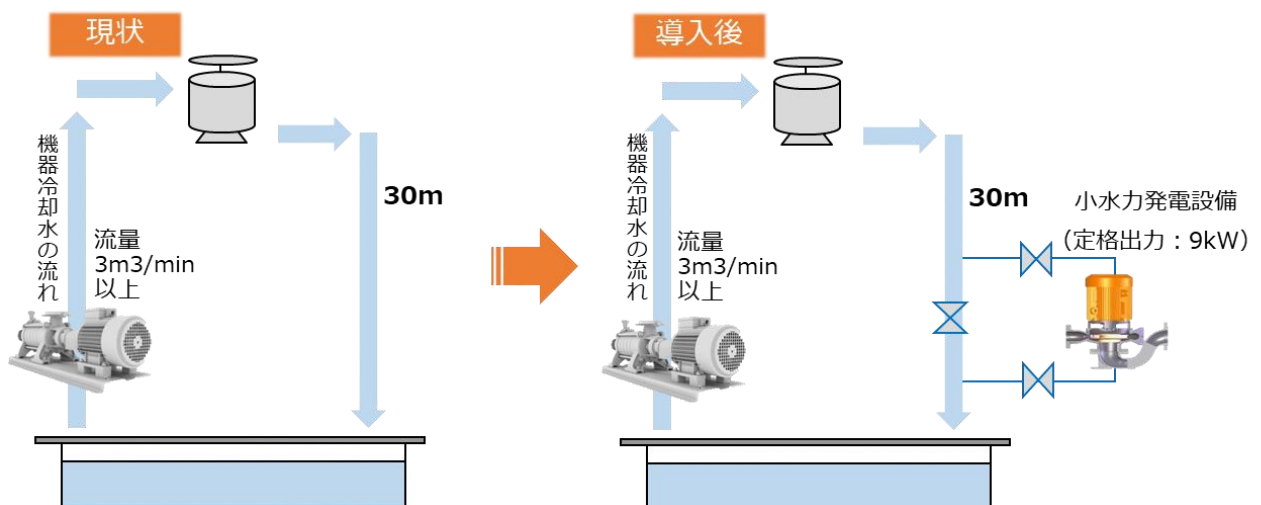


新田清掃センター 小水力発電設備

■事業スキーム



■発電機設置イメージ



本件に関するお問い合わせは下記にお願いいたします。
 新潟スワンエナジー株式会社 TEL025-247-6860